



# インデックスブック リサイズ・アクション マニュアル


第1版 2014年12月10日

## インデックスブック用リサイズ・アクションとは？

インデックスブック用リサイズアクションとは、Adobe Photoshop®を使って写真画像素材を「ASUKABOOK® INDEX BOOK」用に最適な大きさに縮小するための補助ツールです。

「INDEX BOOK」を発注する場合はアスカネットの受注用サーバーに大量の画像ファイルをアップロードしなければなりません。現在、画素数2,000万画素を超える一眼レフ・デジタルカメラが普及したことにより、1ファイルあたりのファイル容量が大きくなっています。このような画像ファイルを大量にアップロードすると、お使いのインターネット通信環境によっては非常に時間がかかったり、途中で送信が強制終了してしまうことがあります。このようなことを防ぐため、画像ファイルを印刷に必要な画素数にまで縮小し、インターネット送信時の負担を軽減するのがこのリサイズアクションです。

### ◆このマニュアルについて

- 本書は、Adobe Photoshop®のアクション機能を用いたリサイズアクションの使い方を解説するものです。
- リサイズアクションについて、調べたい項目を「もくじ」から探し出してください。  
本書をAdobe Reader®などのPDFファイル閲覧ソフトでご覧頂く場合は、もくじページの項目番号、題目、ページ数の部分にマウスポインタを置くと  マークに変わります。クリックすると該当するページに直接ジャンプしますのでご活用ください。
- 本書での説明において、実際の運用との間に相違点がある場合は、実際の運用方法を優先するものとします。
- 本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については、一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。

1. 本ソフトウェア（リサイズアクション）の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
2. 本ソフトウェア（リサイズアクション）は内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
3. 運用した結果については、2.項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、弊社はその責任を負わないものとします。
5. アスカネット およびそのロゴは、株式会社アスカネットの登録商標です。
6. Adobe® Photoshop®, Adobe Reader® は、アドビシステムズ株式会社の登録商標です。
7. Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。MacOS は Apple Inc. の登録商標です。

## 免責事項

本書に記載されている内容は、あくまで参照用として示すものです。また、記載内容は予告なく変更される場合があります。従って当該情報が株式会社アスカネットの責務として解釈されるわけではないことをご了承ください。株式会社アスカネットは、本マニュアルにおけるいかなる誤謬、また不正確な記述に対してもなんら責任、補償を負うものではありません。

## 目次

インデックスブック用リサイズ・アクションとは？	1
免責事項	1
目次	もくじ-1
<b>1. インデックスブック・リサイズ・アクション</b>	1-1
1-1. リサイズアクションの特長	1-1
1-2. インデックスブック用リサイズアクションの動作環境	1-1
1-3. リサイズアクションの制限事項	1-1
1-4. リサイズアクションのダウンロード	1-2
【アドバイス】「zip」ファイルについて	1-3
1-5. リサイズアクションの読み込み	1-4
1-6. リサイズアクションの実行	1-6
①「実行」欄の設定	1-7
②「ソース」欄の設定	1-7
③ソースフォルダの選択	1-8
④「実行後」欄の設定	1-8
【アドバイス】「別名で保存」コマンドの省略	1-9
【アドバイス】アクションを途中で中止したい時は	1-11
【アドバイス】「3D 機能」に関する警告について	1-11
<b>2. 資料</b>	2-1
2-1. サイズ	2-1
2-2. ページ数	2-1
2-3. 1ページのカット数について	2-1
①4カットの場合	2-1
②9カットの場合	2-2
③16カットの場合	2-2
④25カットの場合	2-3
⑤36カットの場合	2-3
2-4. 写真の天地関係	2-4
2-4-1. デジタルカメラで撮影されたJPEG画像ファイル（未編集）の場合	2-4
①デジタルカメラを正体で撮影した場合	2-4
②デジタルカメラを反時計回転で撮影した場合	2-5
③デジタルカメラを時計回転で撮影した場合	2-5
2-4-2. 画像処理アプリケーション（Photoshop® など）で再保存した画像ファイルの場合	2-6
①正体で撮影した画像を編集して再保存した場合	2-6
②反時計回転して撮影した画像を編集して再保存した場合	2-6
③時計回転して撮影した画像を編集して再保存した場合	2-7
④倒立して（および <sup>ふかん</sup> 俯瞰して）撮影した画像を編集して再保存した場合	2-7

# 1. インデックスブック・リサイズ・アクション

## 1-1. リサイズアクションの特長

インデックスブック用リサイズアクションとは、Adobe Photoshop®を使って写真画像素材を「ASUKABOOK® INDEX BOOK」用に最適な大きさに縮小するための補助ツールです。

「INDEX BOOK」を発注する場合はアスカネットの受注用サーバーに大量の画像ファイルをアップロードしなければなりません。現在、画素数2,000万画素を超える一眼レフ・デジタルカメラが普及したことにより、1ファイルあたりのファイル容量が大きくなっています。このような画像ファイルを大量にアップロードすると、お使いのインターネット通信環境によっては非常に時間がかかったり、途中で送信が強制終了してしまうことがあります。このようなことを防ぐため、画像ファイルを印刷に必要な画素数にまで縮小し、インターネット送信時の負担を軽減するのがこのリサイズアクションです。

●インデックスブック用リサイズアクションはAdobe Photoshop®のアクション機能を利用するものです。

このアクションは、写真画像の横方向を「1376 pixle」、解像度を「271 dpi」に変換するもので、これはインデックスブックの「1ページ当たり4カット」の場合の1カット分の大きさに相当します。

このように画像ファイルを縮小することにより、インターネット経由の送信にかかる負担を軽減することができます。

●インデックスブック用リサイズアクションは、Adobe Photoshop®が正常に作動している環境であれば、Adobe Photoshop®の各バージョンで作動いたします。また、MacOS、Windowsの両OSで作動します。

## 1-2. インデックスブック用リサイズアクションの動作環境

インデックスブック用リサイズアクションをご利用頂ける動作環境、基本的にはAdobe Photoshop®が正常に作動している環境です。

●対応する OS

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、8.1

Macintosh OS-X 10.5.x - 10.10

●対応する Adobe Photoshop®のバージョン

Adobe Photoshop® CS / CS2 / CS3 / CS4 / CS5 / CS6 / CC / CC2014

## 1-3. リサイズアクションの制限事項

①インデックスブック用リサイズアクションは、写真の横向き・縦向きに関係なく、写真画像の横方向を一律に1376 pixle に変換します。もし、リサイズの対象となるフォルダーの中に横方向が1376pixle 以下の画像が入っていた場合には1376pixle に拡大されることとなり、ファイル容量が大きくなってしまいますのでご注意ください。

②写真画像の横方向が変換されても、アスペクト比（縦横比）は変更されません。アスペクト比は常に一定です。

## 1-4. リサイズアクションのダウンロード

インデックスブック用リサイズアクションは、アスカネットのホームページよりダウンロードしてお使いください。

### 手順1 アスカブックのホームページにアクセスする

asukabook.jp にアクセスしてください。(右図参照)



### 手順2 「アシスト」をクリック

トップページに表示されている「アシスト」をクリックします。(右図赤丸参照)



### 手順3 「便利ツール」の「ダウンロード」をクリック

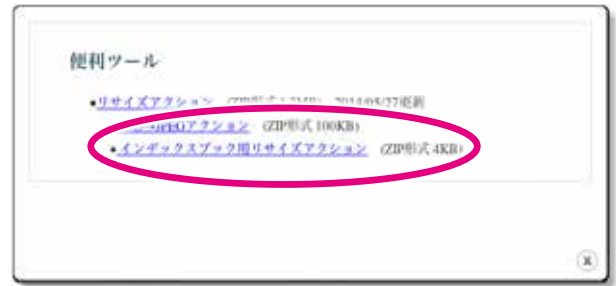
「便利ツール」の項目にある「ダウンロード」ボタンをクリックします。





#### 手順4 インデックスブック用リサイズアクションをダウンロード

「インデックスブック用リサイズアクション」をクリックしてください。ダウンロードが始まります。



右図は MacOS、ブラウザは「Safari」を使った場合です。「INDEXBook\_resize2.zip」というファイルがダウンロードされますので、判りやすいようにデスクトップに置くと良いでしょう。



#### アドバイス！ 「zip」ファイルについて

このファイルは「zip」<sup>ジップ</sup>ファイルといい、圧縮されていますのでこのままでは作動しません。必ず解凍してからお使いください。



#### 手順5 zip ファイルの解凍

「INDEXBook\_resize2.zip」をダブルクリックすると解凍します。



解凍すると「INDEXBook2」というフォルダが現れます。





「INDEXBook2」フォルダの中には「INDEXBook2.atn」という Adobe Photoshop® 用のインデックスブック・リサイズアクションが入っていることを確認してください。



## 1-5. リサイズアクションの読み込み

解凍したアクションプログラムを Adobe Photoshop® に読み込みます。

- この設定は一度行ったら、普段の作業では再設定の必要はありません。

### 手順1 Adobe Photoshop® を起動する

まず、Adobe Photoshop® を起動してください。

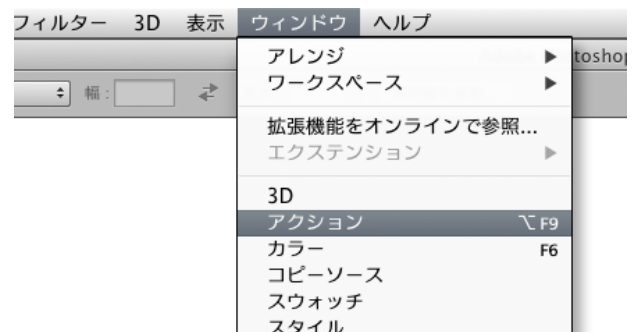
- インデックスブック用リサイズアクションは、Adobe Photoshop® CS1 以上であれば起動しますが、出来るだけ新しいバージョンをお使いになることをお勧めします。



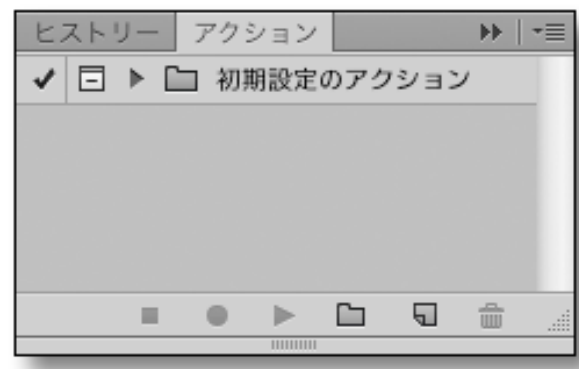
### 手順2 アクションパネルを表示させる

「アクション」パネルを表示させてください。

- もし、「アクション」パネルが表示されていない場合はメニューの「ウインドウ」をクリックし、表示されたプルダウンメニューの「アクション」の部分をクリックして「✓」を入れる则表示されます。

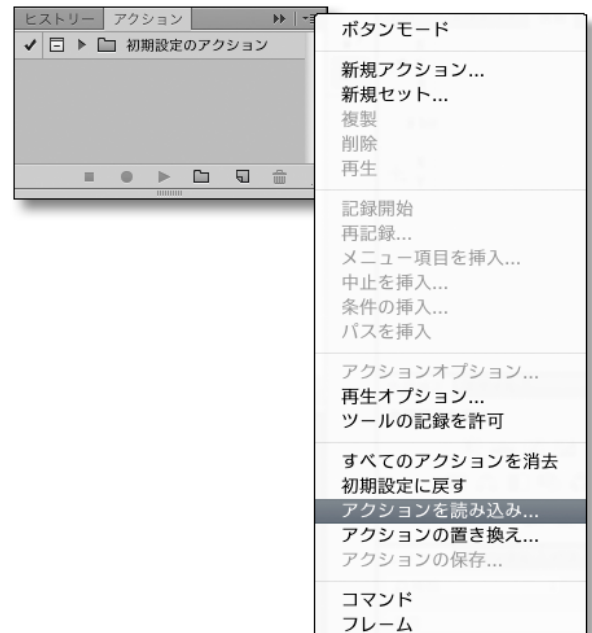


Adobe Photoshop の「アクション」パネルは初期状態で「初期設定のアクション」のみが設定されています。

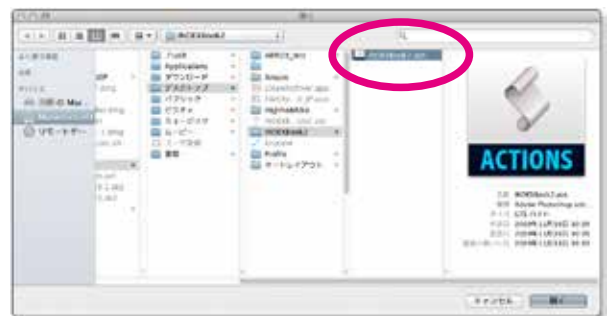


**手順3 アクションの読み込み**

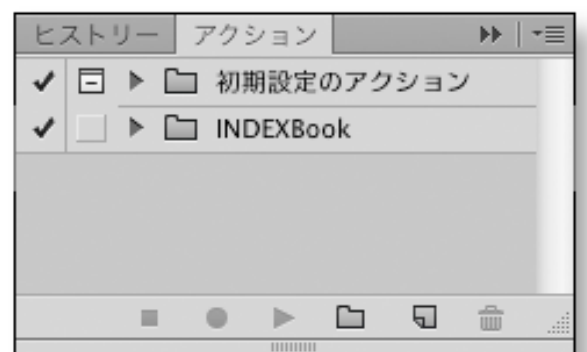
「アクション」パネルの右上にあるボタンをクリックし、メニューから「アクションの読み込み」をクリックします。



「開く」というダイアログが表示されますので、解凍した「INDEXBook2.atn」を選択し、「OK」をクリックします。



新たに「INDEXBook2」が設定されます。





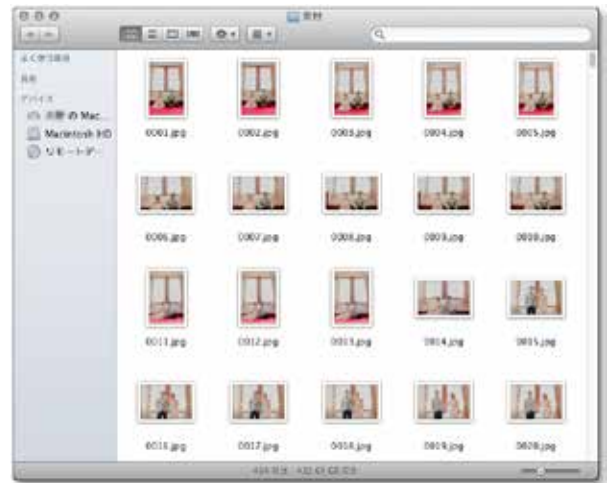
## 1-6. リサイズアクションの実行

では、実際にリサイズアクションを実行してみましょう。

### 手順1 リサイズを行う画像をひとつのフォルダにまとめる

インデックスブックを発注するために使用する画像を、ひとつのフォルダにまとめます。

●この例では「素材」というフォルダにまとめています。



### 手順2 Adobe Photoshop® を起動する

つぎに、Adobe Photoshop® を起動します。



### 手順3 バッチ処理を設定する

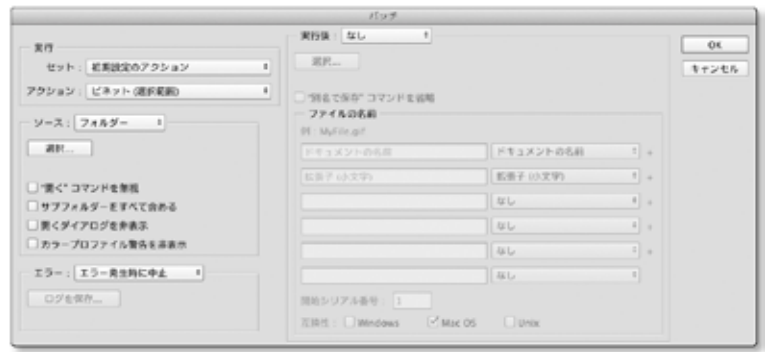
メニューの「ファイル」から「自動処理／バッチ・・・」をクリックします。



Photoshop のメニューから  
ファイル／自動処理／バッチ を  
クリックします

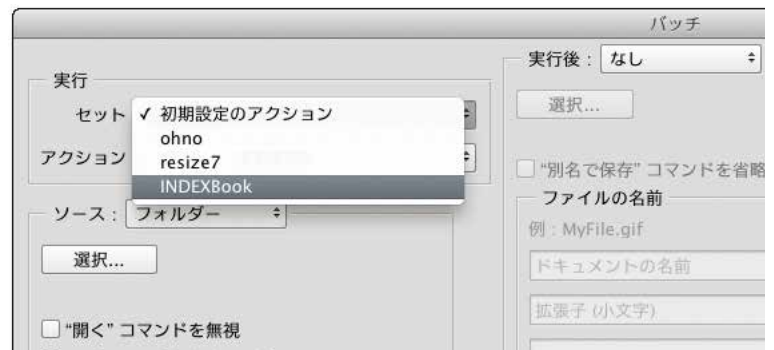


「バッチ」ダイアログ（右図参照）が表示されますので設定を行います。



## ①「実行」欄の設定

「セット」欄をクリックし、「INDEXBook」を選択します。



「セット」欄に「INDEXBook」を選択すると、「アクション」欄が「indexbook」になりますので、確認してください。



## ②「ソース」欄の設定

「ソース」欄が「フォルダー」になっていることを確認してください。

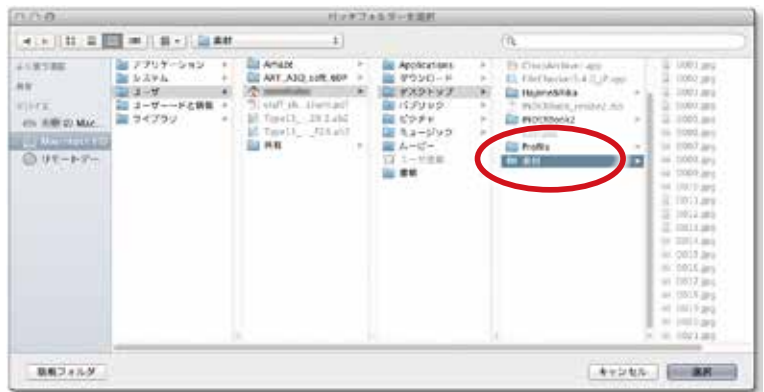


### ③ソースフォルダの選択

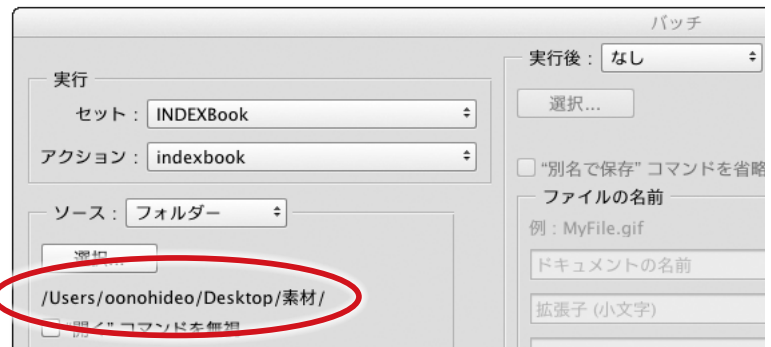
次にソース③の「選択」ボタンをクリックします。



「バッチフォルダーを選択」というダイアログが表示されますので、「手順-1」にて作成したフォルダ（リサイズを行う画像をまとめたフォルダ）を選択し、右下の「選択」ボタンをクリックしてください。



「バッチ」ダイアログに戻ります。  
選択したフォルダのパスが表示されます。



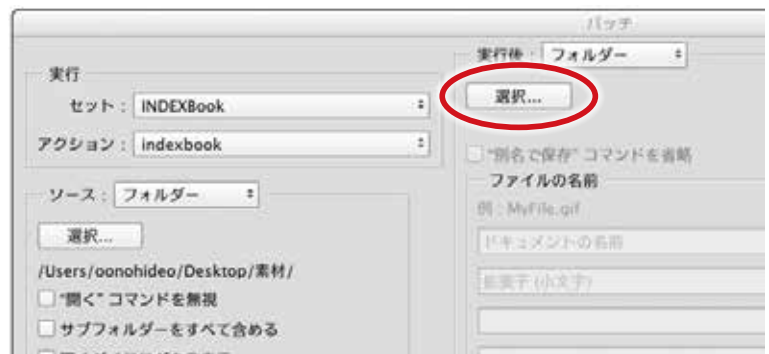
### ④「実行後」欄の設定

「実行後」欄は通常は「なし」になっています。  
ここをクリックして「フォルダー」を選択してください。





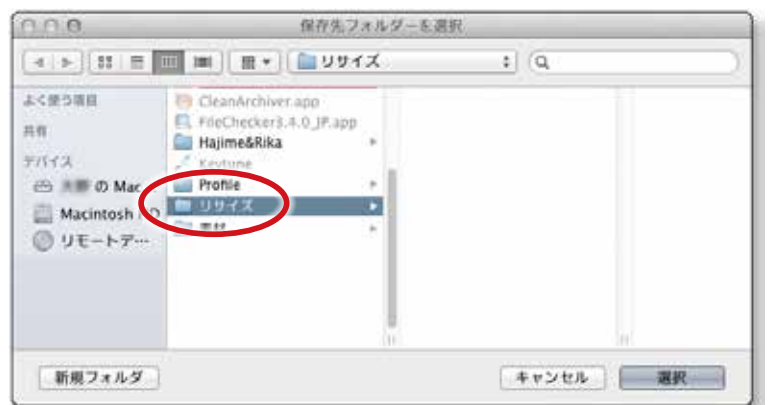
「実行後」欄の選択を「フォルダー」にすると「選択」ボタンが機能しますので、クリックしてください。



「保存先フォルダーを選択」というダイアログが表示されます。

リサイズした画像ファイルを保存するためのフォルダを選択し、右下の「選択」ボタンをクリックしてください。

●この例では、予め用意した「リサイズ」というフォルダを選択しています。



「バッチ」ダイアログに戻ります。

つぎに、「別名で保存」に ☒ を入れてください。

### ご注意

「"別名で保存" コマンドを省略」の ☒ は必ず入れてください。

このチェックを忘れると上の項目で指定した保存先フォルダに正確に入りません。



### アドバイス！ 「別名で保存」コマンドの省略

右図のメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックしてください。

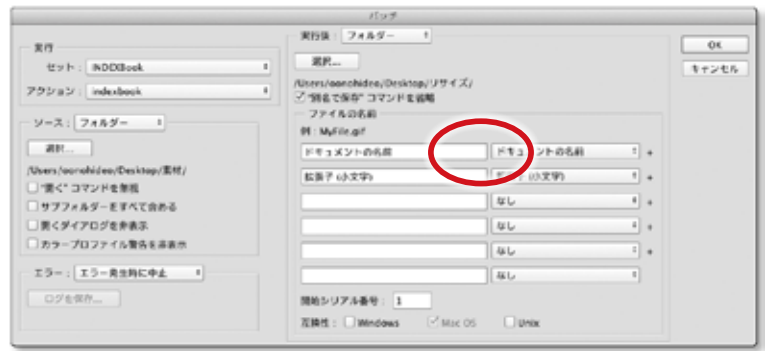


設定は右図のようになります。

- 「ファイルの名前」欄の設定は初期状態のままですので、ソースフォルダのファイル名を変更せずに、保存先フォルダに保存されます。

もし、リサイズ後のファイル名を変更したい場合には「ファイルの名前」欄を設定してください。

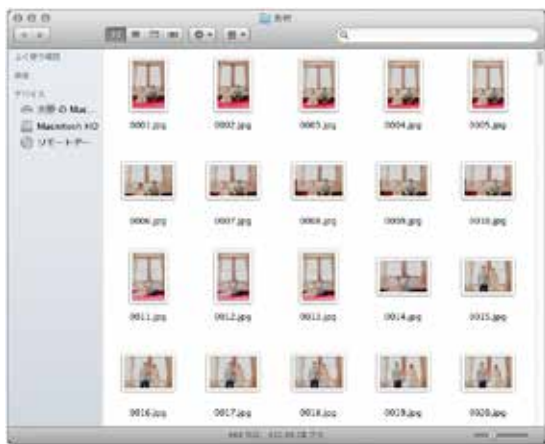
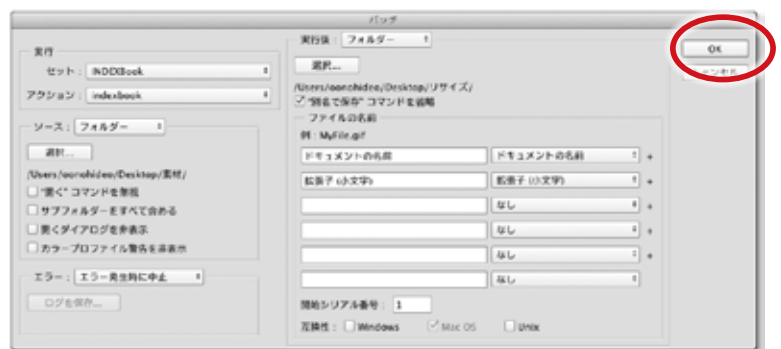
ここでは「ファイルの名前」欄の設定は省略します。詳しくは Adobe Photoshop® のヘルプをご覧ください。



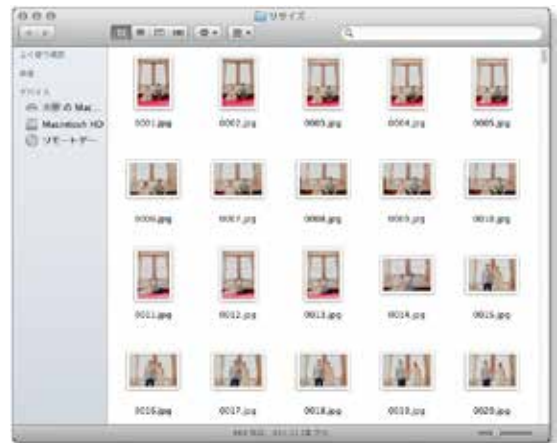
#### 手順4 リサイズアクションの実行

設定を確認したら「OK」をクリックするとリサイズアクションが始まります。

- リサイズの時間は、元画像の枚数、およびファイル容量、コンピュータの処理能力などによって異なります。



元の画像が保存されているフォルダ



リサイズされた画像が保存されているフォルダ

アクションが終了すると保存先に指定したフォルダにリサイズされた画像が保存されます。

- このリサイズされた画像を利用して、「インデックスブック」をご発注ください。

このように画像ファイルを適正に縮小することにより、インターネット経由の送信にかかる負担を軽減することができます。

- リサイズアクションにより、写真画像の横方向は「1376 pixle」（解像度=271 dpi）に変換されています。これはインデックスブックの「1ページ当たり4カット」の場合の1カット分の大きさに相当します。

**アドバイス！ アクションを途中で中止したい時は**

作動中にアクションを中止したい時は、キーボードの「ESC」（エスケープ）キーを押してください。

右図のメッセージが表示されますので、「停止」ボタンをクリックするとリサイズアクションが終了します。

**アドバイス！ 「3D 機能」に関する警告について**

リサイズアクションの実行時に右図のメッセージが表示される場合があります。

このメッセージは Adobe Photoshop® CC 以降に搭載されている「3D 機能」を利用する場合において、使用しているコンピュータの表示装置（グラフィックカード）に搭載されているメモリの容量不足を警告するものです。

通常の写真画像処理では「3D 機能」を使用しませんので、この警告が気になる場合は「再表示しない」にチェックを入れておくといよいでしょう。



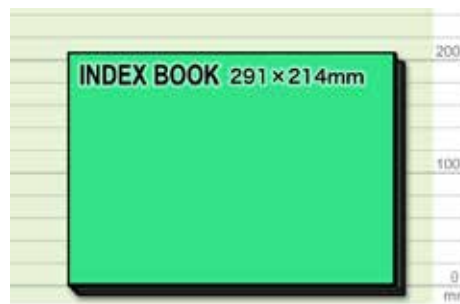
## 2. 資料

### 2-1. サイズ

サイズは A4W 1種類のみです。

外形寸法 横幅 291 × 縦 214 mm

この寸法は、インデックスブックの最も大きい箇所をはかったものです。



### 2-2. ページ数

最少8ページから、最多100ページまで

アップロードされた写真画像ファイル数と1ページ当たりのカット数に応じて自動的に2ページ単位で増減します。

### 2-3. 1ページのカット数について

1ページの中に割り当てるカット数は、4カット、9カット、16カット、25カット、36カットのいずれかを選択してください。選択したカット数は全ページに適用されます。ページごとにカット数を変えることはできません。

#### ① 4カットの場合

写真の大きさ 126 × 84 mm

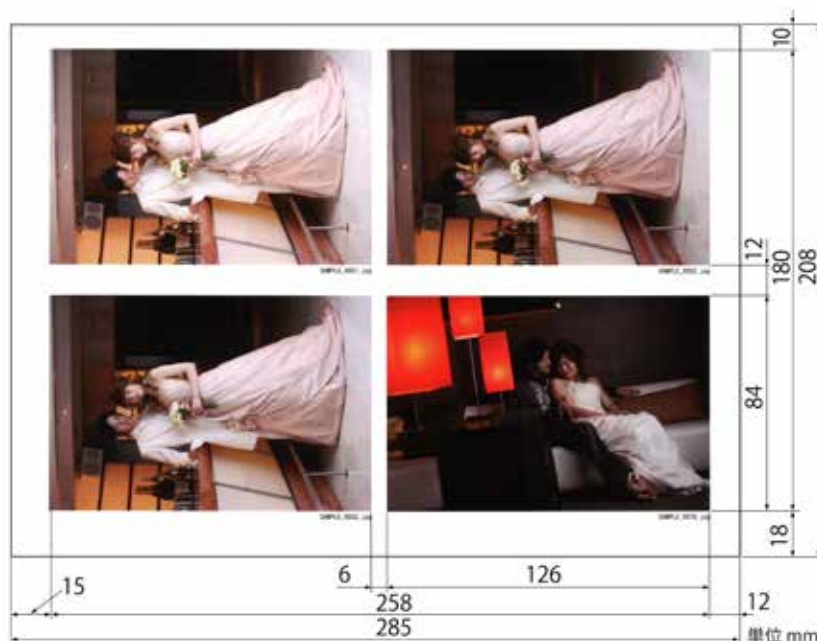


ノド側

小口側

右図は見開きの右ページを示したものです。

左ページは左右勝手違いになります。





## ② 9カットの場合

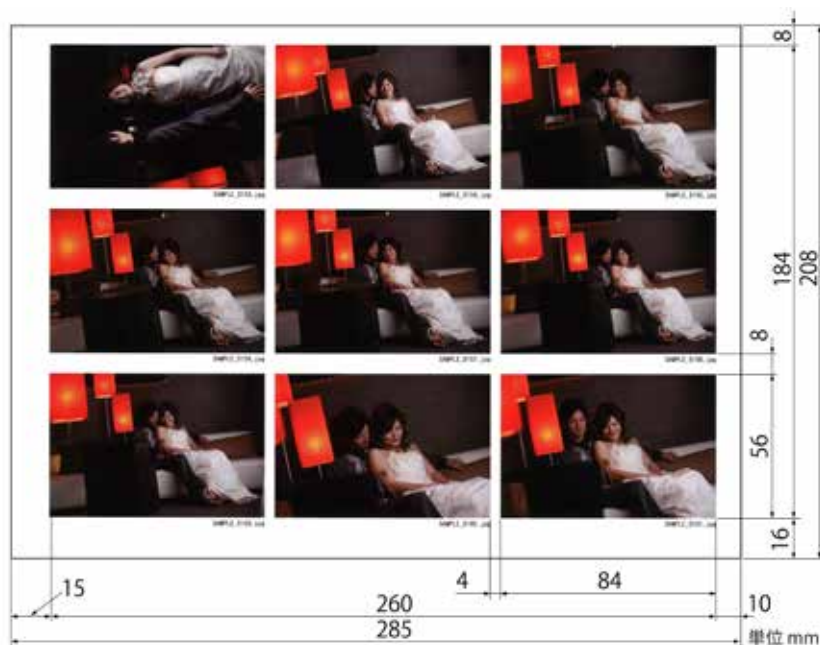
写真の大きさ 84 × 56 mm



ノド側

小口側

右図は見開きの右ページを示したものです。  
左ページは左右勝手違いになります。



## ③ 16カットの場合

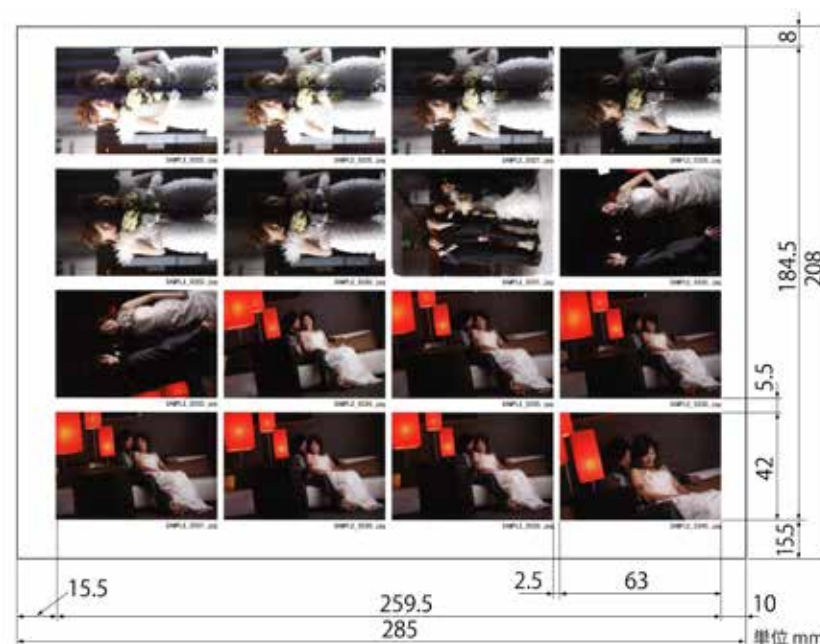
写真の大きさ 63 × 42 mm



ノド側

小口側

右図は見開きの右ページを示したものです。  
左ページは左右勝手違いになります。





#### ④ 25カットの場合

写真の大きさ 49.5 × 33 mm



ノド側

小口側

右図は見開きの右ページを示したものです。

左ページは左右勝手違いになります。



#### ⑤ 36カットの場合

写真の大きさ 39 × 26 mm



ノド側

小口側

右図は見開きの右ページを示したものです。

左ページは左右勝手違いになります



## 2-4. 写真の天地関係

インデックスブックでは各カット数とも横位置配置（横長）となりますので、縦位置（縦長）写真については自動的に横位置に回転してレイアウトされます。この時の回転に関するルールは以下のようになっています。

### アドバイス！

マイページでのインデックスブック発注機能には、写真の向きや順番を変更できる機能があります。アップロードした結果、写真の向きや順番が異なっていた場合でも、モニタ画面を見ながらその場で変更することができます。



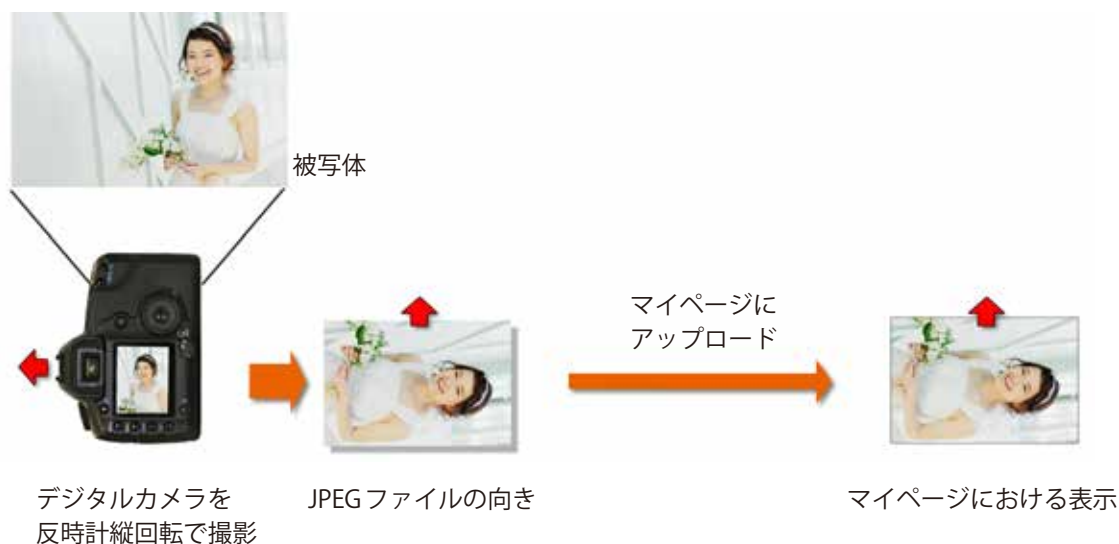
### 2-4-1. デジタルカメラで撮影されたJPEG画像ファイル(未編集)の場合

#### ① デジタルカメラを正体で撮影した場合



デジタルカメラで撮影されたJPEG画像ファイルを未編集のままでアップロードした場合、写真画像の縦横情報はExif情報によって決まります。JPEGファイルのExif情報にはカメラの天方向の情報（上図の赤矢印）が記録されます。このJPEGファイルをそのまま「マイページ」にアップロードすると、マイページではこのExif情報の天方向を検出し、さらにJPEGファイルが横長であればそのまま表示します。

## ② デジタルカメラを反時計回転で撮影した場合



デジタルカメラを反時計回転 90° の状態で撮影した場合、カメラの天方向の情報（上図の赤矢印）は上図のように記録されます。この JPEG ファイルをそのまま「マイページ」にアップロードすると、マイページでは被写体が時計回転して表示されます。

●カメラの回転に関する Exif 情報は、カメラメーカーによって多少の差があります。詳しくはお使いのカメラの取扱説明書をご覧ください。

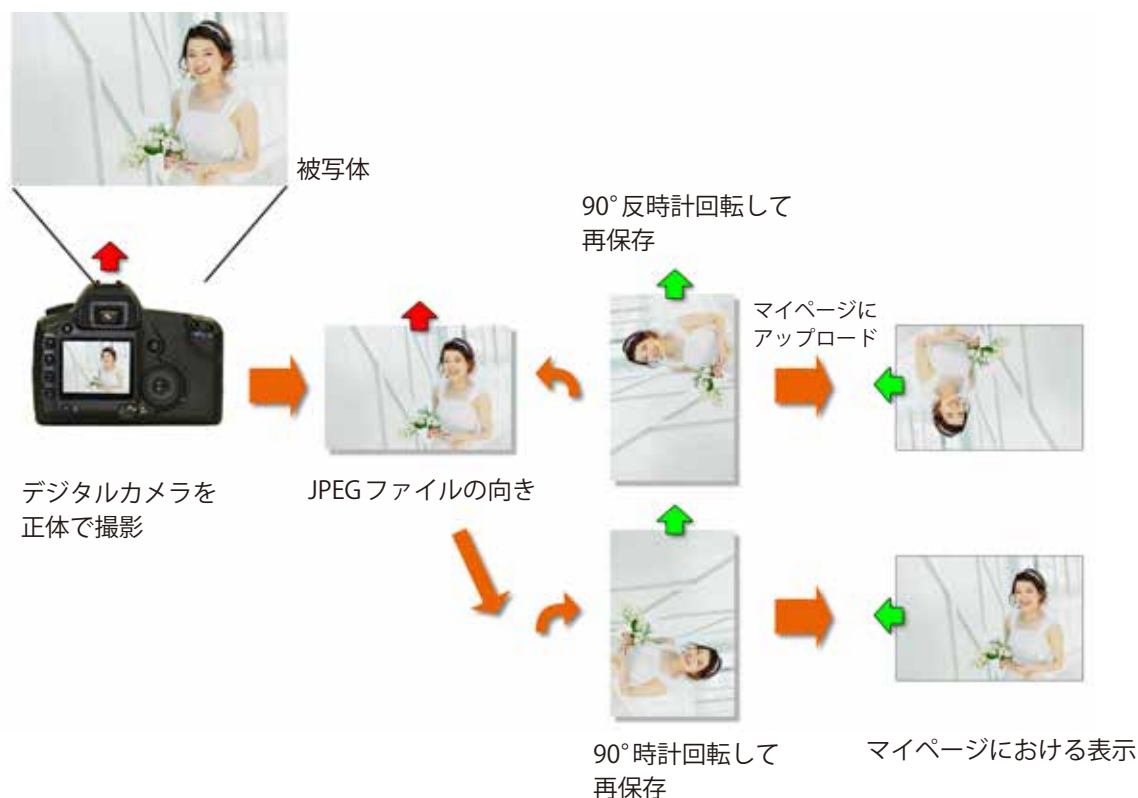
## ③ デジタルカメラを時計回転で撮影した場合



デジタルカメラを時計回転 90° の状態で撮影した場合、カメラの天方向の情報（上図の赤矢印）は上図のように記録されます。この JPEG ファイルをそのまま「マイページ」にアップロードすると、マイページでは被写体が反時計回転して表示されます。

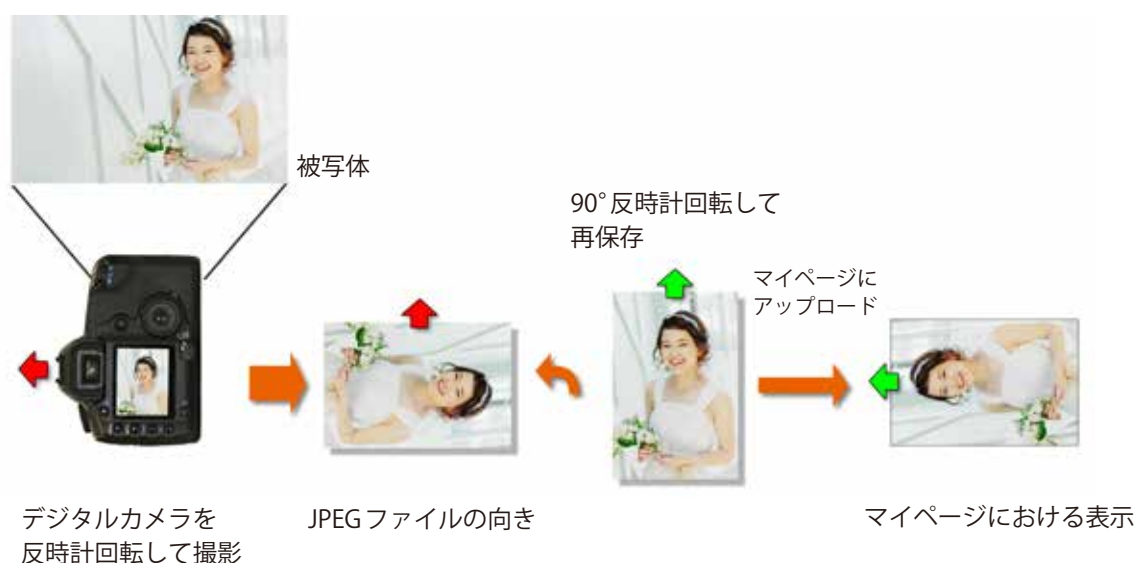
## 2-4-2. 画像処理アプリケーション(Photoshop® など)で再保存した画像ファイルの場合

### ①正体で撮影した画像を編集して再保存した場合



デジタルカメラで撮影されたJPEG画像ファイルをAdobe Photoshop®などで編集処理を行い再保存した場合、およびRAW撮影を行い、コンピュータでRAW現像を行った場合は、画像の天方向の情報が書き換えられます。この画像ファイルをマイページにアップロードした場合、縦位置については天方向を反時計回転して横位置として表示します。

### ②反時計回転して撮影した画像を編集して再保存した場合

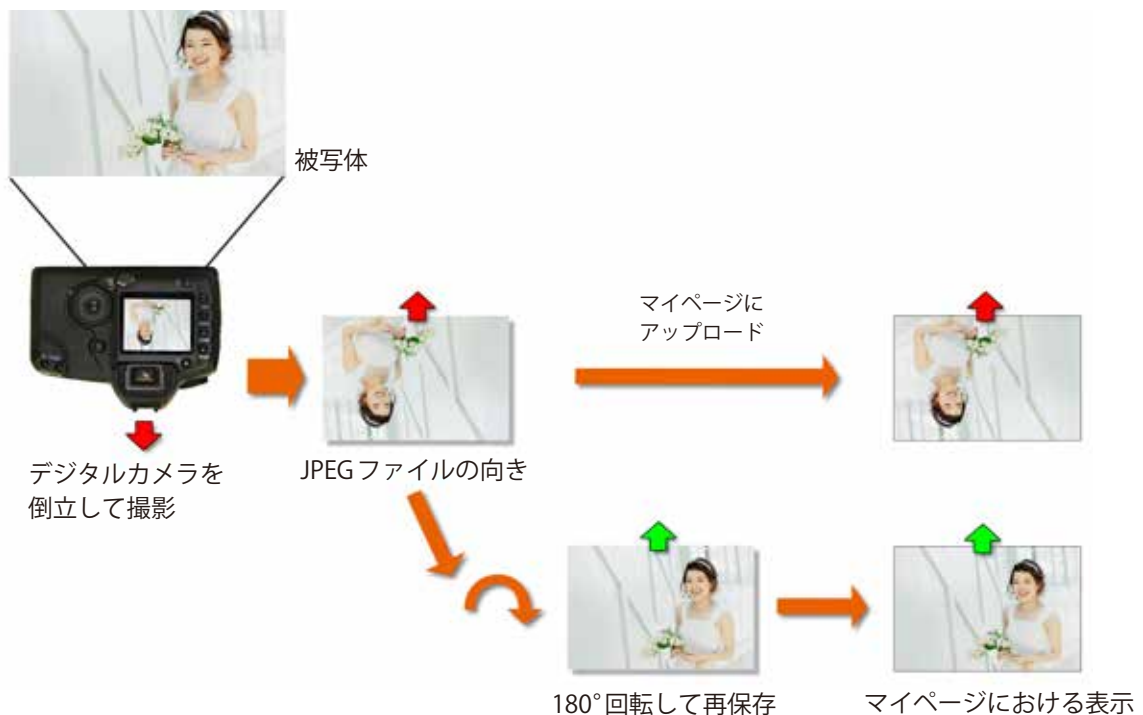




## ③時計回転して撮影した画像を編集して再保存した場合



デジタルカメラを反時計回転90°、もしくは時計回転90°の状態で撮影し、Adobe Photoshop®などで画像の向きを直して再保存した場合、天方向の情報は上図、もしくは下図のように（緑色の矢印）書き換えられます。このJPEGファイルを「マイページ」にアップロードすると、マイページでは天方向を反時計回転して表示されます。

④倒立して（および俯瞰<sup>ふかん</sup>して）撮影した画像を編集して再保存した場合

デジタルカメラを倒立して（および俯瞰<sup>ふかん</sup>して）撮影した場合でも同様です。撮影されたJPEG画像をそのまま「マイページ」にアップロードすると倒立して表示されます。また、180°回転して向きを修正して再保存してから「マイページ」にアップロードすると正体として表示されます。